

みずほCustomer Desk Report 2016/11/16号(As of 2016/11/15)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	107.92 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.22	1.0745	116.30	0.9972	1.2520	0.7568
SYD-NY High	109.34	1.0816	117.22	1.0030	1.2528	0.7582
SYD-NY Low	107.77	1.0714	116.11	0.9931	1.2380	0.7511
NY 5:00 PM	109.21	1.0721	117.08	1.0019	1.2451	0.7560
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.295/12.87	Δ25RR	1.380	Yen Call Over		
NY DOW	18,923.06	54.37	債券市場			
NASDAQ	5,275.62	57.23	日本2年債	-0.1740	3.5bp	
S&P	2,180.39	16.19	日本10年債	0.0090	1.8bp	
日経平均	17,668.15	▲4.47	米国2年債	0.9926	▲1.0bp	
TOPIX	1,402.98	2.98	米国5年債	1.6588	▲2.3bp	
ソコ日経先物	17,920	200.00	米国10年債	2.2189	▲4.3bp	
ロンドンFT	6,792.74	39.56	独10年債	0.3080	▲1.1bp	
DAX	10,735.14	41.45	英10年債	1.3790	▲2.9bp	
ハンセン指数	22,323.91	101.69	豪10年債	2.6580	0.1bp	
上海総合	3,206.99	▲3.39	為替市況			
USDJPY 3M Vol	11.75	▲0.36%	USD/CNH	6.8730	0.0174	
USDJPY 6M Vol	11.81	▲0.35%	ドルインデックス	100.23	0.12	
EURJPY 3M Vol	11.25	▲0.24%	商品市況			
EURJPY 6M Vol	12.09	▲0.30%	CRB指数	183.078	2.82	
			NY金	1,224.50	2.80	
			WTI	45.810	2.49	
			Dubai Spot	41.63	▲0.21	

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月15日	16:00	独 GDP-速報値(前月比/前年比)	第3Q 0.2%/1.7%	0.3%/1.8%
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	10月 0.1%/0.9%	0.3%/1.1%
	18:30	英 小売物価指数(前月比/前年比)	10月 0.0%/2.0%	0.2%/2.3%
	19:00	独 ZEW調査(現状/期待)	11月 58.8/13.8	61.6/8.1
	22:30	米 小売売上高(前月比)	10月 0.8%	0.6%
	22:30	米 輸入物価指数(前月比)	10月 0.5%	0.4%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	11月 1.5	-2.5

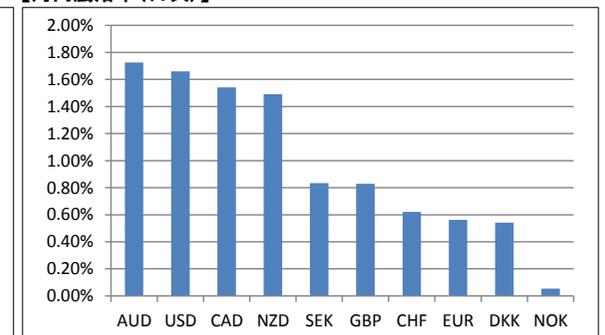
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月16日	17:05	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-
	18:30	英 ILO失業率(3ヵ月)	9月 4.9%	4.9%
	18:30	英 失業保険申請件数	10月 2.0k	0.7k
	21:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	-1.2%
	21:45	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	10月 0.3%/1.2%	0.3%/0.7%
	22:30	米 PPIコア(前月比/前年比)	10月 0.2%/1.6%	0.2%/1.2%
	23:15	米 鉱工業生産	10月 0.2%	0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	前日の海外時間に6月以来の高値である108.54をつけたドル円は、東京時間108.22レベルでオープン、ドル円相場に短期的な過熱感が意識される中、国内輸出企業によるドル売り買戻しの動きや日経平均が前日比マイナス圏に下落したことを背景に、ドル円は一時107.80まで売られた。しかしながら107円台では押し目買いの動きも散見され、米10年債利回りが2.2%台に戻したことも材料視され、ドル円は一時108.30まで買い戻された。その後はやや方向感に欠ける中で108円台前半での揉み合いが続き、結局108.10レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は108.10レベルでオープン、ドイツ連邦統計局が発表した7-9月のGDP統計が前年同期比1.5%増(季節調整前)となるも、市場の反応は限定的。108円台前半での揉み合いが続き、108.38を付けたと利益確定の売りに107.77まで下落。円買いが一服した後は、ドル買い優勢の展開となり結局108.20レベルでNYへ渡った。ポンドは1.2478レベルでオープン、「英政府はEU離脱で総合的な計画を持っておらず、政府内の分裂により離脱交渉戦略は半年以内にまとまらない可能性がある」との報道が伝わった事を背景にポンドが売られた。英国立統計局が発表した10月の消費者物価指数は前年同月比0.9%上昇、生産者物価指数の産出指数は前年比2.1%上昇となるも、ポンド売りの勢いは衰えず1.2398まで下落。その後は1.24前半での揉み合いとなり、1.2425レベルでNYへ渡った。(ロンドンローラー 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	大統領選挙後の米長期金利の上昇が一段落する中、ドル円は108.20を挟んでの推移となり、108.20レベルでNYオープン。朝方発表された米10月小売売上高速報は予想を上回り、前回値も上方修正されたことからドル買いが強まりドル円は109.06まで上昇。この水準では一度反落するが、サウジアラビアのエネルギー産業鉱物資源相の「OPECは早急に減産実施で合意する必要がある」との発言を受けて、OPEC総会での減産合意への期待が膨らみWTI原油価格が上昇したことや、先週売り込まれていた米大手IT銘柄が買い戻されたことを背景にドル円は高値の109.34まで上昇し、109.21レベルでクロスした。一方ユーロドルは独、伊の長期金利の上昇を背景に1.0816まで上昇し、1.0769でNYオープン。ドル買い地合の中、ユーロドルはじり安の展開となり1.0714まで下落した。その後、「英裁判官:英EU離脱は最長で2年遅れる」との報道にポンドドルが一時急伸するが、ユーロドルの反応は限定的となり、1.0732まで値を戻し、1.0721でクロスした。

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50-110.00	1.0680-1.0780	116.50-118.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は続伸した。108円台前半で揉み合い相場を続けていたドル/円は、北米時間に発表された米10月小売売上高や11月NY連銀製造業景気指数の市場予想を上回る良好な結果などを好感し、一時109.34円まで上昇。その後も109円台前半で底堅く推移し本日を迎えた。本日のドル/円は底堅い推移を予想する。米経済の底堅さが意識され米年内利上げ観測が一層の高まりを見せる中、高止まりしている米長期金利や堅調な米株などがドル/円を下支えするだろう。本日は米10月PPIや米10月鉱工業生産の発表を予定しており、良好な結果となればドル買いを更に進行させる材料となるだろう。ただし、利益確定の売りなどによる急激な下げ局面には注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:西谷・鶴田